

新型コロナ感染者・濃厚接触者・接触者となった学生・職員の学内対応フロー

※ コロナ陽性者または濃厚接触者になった場合は、速やかに所属部局の学務担当または総務担当に連絡する

2022.12.2 危機管理委員会承認
保健管理センター作成

新型コロナ感染者

PCR陽性

入院・入所・自宅療養

退院・退所・自宅療養終了

本人

- ・退院後の自宅待機期間は、入院先の病院の指示に従う。入所・自宅療養者の場合は、居住地で出されている指示を確認する(県のHP等)。所属学部あるいは部局から連絡があった時には、健康状態を報告する。
- ・待機期間終了後、学務・部局へ連絡した上で登校・出勤する。
- ・健康上の不安があれば、保健管理センターに相談する。
- ・コロナ再発疑いの症状が出現したら、「新型コロナウイルスが疑われる学生・職員の一般対応フロー」に従い、行動する。相談は、入院した病院などの医療機関、保健管理センター、最寄りの保健所等へ
- ・通常健康観察を継続するが、再陽性となる事例もあることから、少なくとも退院・退所・自宅待機終了後4週間は特に注意して観察を行う。

各所属学部・部局

- ・必要があれば、上記を指導する。
- ・保健管理センターに感染者の報告をする。
- ・問題があれば保健管理センターへ相談する。
- ・本人からコロナ再発の疑いの報告があれば、保健管理センターへ連絡する。

保健管理センター

- ・本人からの健康相談窓口とする。
- ・各学部、部局からの相談があれば、サポートを行う。

濃厚接触者

本人

- ・最終接触日を0日とし、5日目まで自宅待機・健康観察を継続する。健康状態に問題なければ6日目から登校・出勤が可能。
- ・症状が出現したら「新型コロナウイルスが疑われる学生・職員の一般対応フロー」に従い、行動する。
- ・健康上の不安があれば、保健管理センターに相談する。
- ・自宅待機終了後、学務・部局へ連絡した上で登校・出勤する。
- ・自宅待機終了後も、通常健康観察を続ける。

各所属学部・部局

- ・本人の状況を確認の上、上記を指導する。
- ・保健管理センターに濃厚接触者の報告をする。
- ・問題があれば保健管理センターへ相談する。

保健管理センター

- ・本人からの健康相談窓口とする。
- ・各学部、部局からの相談があれば、サポートを行う。

コロナ感染者の接触者

本人

- ・不要不急の外出を避け、通常健康観察を継続する。行動制限は要請しない。感染対策は十分注意して行動。
- ・コロナ疑いの症状が出現したら「新型コロナウイルスが疑われる一般学生・職員の対応フロー」に従い、行動する。
- ・健康上の不安があれば、保健管理センターに相談する。

各所属学部・部局

- ・本人の状況を確認の上、上記を指導する。
- ・必要に応じて、担当者が健康状態を確認する。
- ・問題があれば保健管理センターへ相談する。

保健管理センター

- ・本人からの健康相談窓口とする。
- ・各学部、部局からの相談があれば、サポートを行う。

※ ウイルスの検出には、PCR検査のほか、抗原(定量)検査などが用いられることがある。

※ 医学部および医学部附属病院の学生・教職員は、所属部局の方針・指示に従う。

※ 病院や保健所からそれぞれの学生・教職員に特別な指示・指導があるときには、それに従う。

※ 退院・退所した後の経過によっては、健康観察の期間を延長することがある。

※ 濃厚接触の有無が不明で、コロナ疑いの症状がある場合は「新型コロナウイルスが疑われる一般学生・職員の対応フロー」に沿って行動する。